

月形町×起業



ツキビズ

produced by
TSUKIGATA DESIGN

スタートします！

ツキビズキャンプ第4回目

ツキビズキャンプとは？

約2か月をかけて、月形町について学び、起業の知識を身につけながら月形町で起こす事業案を考え、最終日には町内でプレゼンテーションを行います。

起業に詳しい専門家、講師、仲間たちと共に事業案を深め、実際の起業に繋がります。

応募期間

2026年7月1日(水)～8月21日(金)

事業について全く知らない人でも大歓迎！



事業や起業に少しでも興味があったらぜひ参加ください！
町民のみなさまのご参加をお待ちしています！



昨年も月形町在住者の3名にご参加いただきました



小田嶋 健一さん
月形駐在所所長(参加当時)



金澤 桃子さん
切り花農家



狩野 文愛さん
グラフィックデザイナー

詳しくはこちら



公式Webサイト

お問い合わせ

tsukigata.design2020@gmail.com

ツキビズキャンプ 参加者の現在



ツキビズキャンプは3年間延べ37名を選考して実施しました。参加者やスタッフの間で月形町を軸としたコミュニティができたことが、最大の成果と言えます。プログラム実施後も、メンターやスタッフのアフターケアが功を奏し、以下のような事業がスタート、または準備段階にあります。

大塚 裕介さん



北海道大学特任助教・一級建築士。月形町や道内各地で教育、地域資源活用、まちづくりプロジェクトに携わる。月形町では義務教育学校構想などにも関わり、人と地域をつなぐ活動を進めている。

関 健吾さん



札幌で飲食店等を運営。2026年5月から地域おこし協力隊として月形町で活動している。旧駅前通りを再生する「KAPATOプロジェクト」を立ち上げ、エリアリノベーションに挑戦中。拠点となる元スナックを引き継ぎ、リノベーションを進めながら、新たな交流とにぎわいを生む場づくりを目指している。

西岡 佳子さん



北海道大学医学部5年生。月形町で事業「ツイデニ！」の実証実験を継続中。昨年、「まちのいりぐち」を一般社団法人化し、活動の基盤を整えた。現在はゲストハウスの開業に向けて準備を進めており、若者から年配者まで、地域の人々が気軽に立ち寄れる場づくりを目指している。

田中 健太郎さん・田中 亮蔵さん



兄の健太郎さん(写真右)は2023年11月より地域おこし協力隊として、農業実習中。弟の亮蔵さんは現在東京の企業に勤務しているが、将来的には月形町に移住し兄と一緒に農作物の輸出等をしたいと考えている。

南 愛佳さん



元教員、三児の母。ツキビズキャンプをきっかけに起業。現在は「障がいの有無や年齢に関わらず誰もがダンスを楽しめる」をコンセプトとしたDance Studio Jamgladを経営。町内施設でダンスレッスンも行う。北海道でインクルーシブダンス文化の普及に取り組んでいる。

阿部 咲月さん



月形町出身。北星学園大学4年。地域づくり活動や海外での短期留学を経験し、「地元で国際交流ができる環境をつくりたい」との思いから、国際交流イベントを定期的に企画。現在は地域おこし協力隊インターンとして活動しながら、地域内外の人々がつながる交流の場づくりに取り組んでいる。

斎藤 真季さん



月形町在住の和牛農家。黒毛和牛の母牛の新しい可能性を探り、放牧牛の販売に挑戦している。昨年の秋には第一弾となる放牧牛を屠畜し、レストランなどでの活用を試験的に行った。

佐藤 承子さん



月形町在住。ツキビズキャンプをきっかけに、2025年10月に「HOME CAFE テイク・ア・ブレイク」をオープン。子育てとパートをしながら自宅1階で毎週金曜日に営業。主婦や子育て夫婦の息抜きの場として利用している来客が多い。毎回違うコーヒー豆で淹れるコーヒーが人気。現在はオリジナルブレンドコーヒーを作るのに奮闘中。